

「道の駅いが」大賑わい！！



●●●「道の駅いが」1周年記念イベント●●●

3月17日・18日の2日間、柘植町の「道の駅いが」で1周年記念イベントが行われました。

「道の駅いが」は、自動車専用道路から利用できる全国で初めての道の駅としてオープンしました。

餅つきや地元でとれた新鮮な野菜・花・植木・漬物の販売、かたやきの実演販売、足湯など盛りだくさんの内容でした。

17日には都美恵太鼓の演奏、18日には地元ダンスグループ「忍風」および「WA I WA I 3 B」によるダンスが披露されると立ち寄った人たちは興味津々で見入っていました。

「地域」の特色を生かしたまちづくり

●●●ゆめさき21シンポジウム●●●

3月18日、ゆめぼりすセンターで「ゆめさき21シンポジウム」が行われました。

このシンポジウムは、地域づくりの成果発表や、グループ間の情報交換の場として平成9年3月に始まり、今回で11回目の開催となります。

第1部では炊村区・子延区・布引地域住民自治協議会などの事業取組についての発表があり、第2部では玉滝地域と島ヶ原地域のまちづくり協議会の地域づくりの取り組みについての発表がありました。

まとめで三重大学大学院助教授の浅野聡さんは「どの地域でも若い人材の確保に苦労しているようですが、継続していただいて、この事業と言えばあの地域だと言われるようになるとすばらしいですね」と話しました。



中国上海の味を楽しむ皆さん



●●●おいしい・楽しい世界の料理講習会●●●



3月18日、上野茅町のコミュニティースペース「フラム」でおいしい・楽しい世界の料理講習会（上海編）が行われました。

講師の史習峰さん・楊慧敏さんの指導で、上海家庭風焼き肉まん・春巻・中華粥・中華デザート・海老せんべいを作った参加者19人は、中国の食文化に触れ、料理を通じて交流しました。

また、たくさん作った料理を美味しそうに食べる人や残った料理を持ち帰る人の姿も見受けられました。

まちかどTopics

